

進路指導部だより



第5号

兵庫県立芦屋特別支援学校 進路指導部 令和3年11月1日発行

肌寒さが身に染みる季節になりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。高等部2年生は、10月18日より19カ所の事業所等の協力を得て校外実習を行っています。初日、緊張した表情を浮かべる生徒たちの姿に心配もしましたが、2、3日実習先で様々な経験させていただくことで、新しい環境にも徐々に慣れ、学校で積み重ねてきた個々の力を発揮するととても良い機会となりました。たくさんの実習先を巡回訪問しましたが、新しい環境でしっかりと挨拶や返事ができた生徒や、一生懸命に仕事に取り組む生徒、先輩達と一緒に創作活動を楽しむことができた生徒達の姿に出会えたことを嬉しく思いました。



●高等部2年生 現場体験実習先一覧

事業種別	実習先	所在地	主な実習内容
A型	ゆうあいサポート	西宮市	ペットボトルのリサイクル作業、キャップ分別作業、コンテナ整理、清掃等
	ひなた	西宮市	軽作業：商品の検品、梱包、箱折り等
	Honeyベリー	西宮市	軽作業：加工品製作、封入、組立等
就労移行	就労サポートセンターあかつき	西宮市	事務作業、組立作業、グループワーク等
移行/B型	ワークプロジェクトみかげ	神戸市	菓子の箱詰め、検品、箱折り等
	ワークプロジェクト中央青果	神戸市	野菜・青果の仕分け、袋詰め等
B型	アクセプトコーヒーロースターズ	西宮市	コーヒー豆の選別、計量、シール貼り等
	名神あけぼの園	西宮市	箱の組立、タオルの折りたたみ等
	COCO ワークカレッジ東灘	神戸市	パン、スイーツ製造作業等
	グリーンピース	西宮市	100均プラスチック製品の仕上げ等
	新生会作業所	西宮市	DM関連作業（封入・紙折り）等
	イーフラップ西宮	西宮市	清掃・内職（検品等）・クッキー販売
	就労支援つぼみ	神戸市	箱折り、部品組立、ビーズ飾り作り等
	芦屋みどり作業所	芦屋市	公園等清掃作業、内職・創作活動など
B型/生介	すすかけ第2作業所	西宮市	除草清掃作業、下請け加工（部品組立、袋入れ、チラシ封入など）、資源回収
	ワークメイト西宮	西宮市	プラスチック製品の組立、箱詰めシール貼り等
	ワークメイト西宮聖徳園	西宮市	プラスチック製品の組立、袋入れ等
自立訓練	Job Step	尼崎市	SST・軽作業・掃除・生活スキル
生活介護	すすかけ作業所	西宮市	公園建物清掃、資源回収、花壇管理縫製、下請作業、石鹸作り、運動等

●高等部1年生 校内実習

高等部1年生の校内実習では、様々な軽作業に取り組み、仕事に対する体力や集中力を身につけること、通常の学校生活とは異なる時程や集団の中で活動することで協調性や社会性を身につけることを目的としています。普段の授業とは違い、実習の雰囲気戸惑う生徒もいましたが、黙々と仕事に励む生徒や先生から教えていただいた“報告・連絡・相談”を頑張っている生徒の姿に出会うことができ、次につながる実習に手ごたえを感じました。



●障害福祉サービスについて⑤ ～福祉型専攻科（自立訓練）～

今回は、福祉型専攻科（自立訓練）の事業所について紹介します。この専攻科は、特別支援学校卒業後の学びの場として設立されたのが福祉型専攻科です。仲間と共に自立した日常生活、社会生活を行うことができるように、一定期間（2年）、生活能力の向上のための訓練（自立訓練）を行います。神戸市のエコールKOBE（2年制）、伊丹市・大阪市のスクールきると伊丹校、梅田校（前期2年*）等がこれにあたります。（*後期2年は就労移行）

それぞれ募集人数が決まっており、作文・計算などの検査や体験実習、面接（本人・保護者）などの選考が行われます。福祉サービスの制度上、期限が2年間であることは他の自立訓練（生活訓練）事業所と同じですが、募集人数が決まっていることと選考を経て合否が決まるという点で、他の事業所と大きな違いがあります。

●高等部卒業生の過去3年間の進路先(福祉型専攻科(自立訓練))



〈神戸市〉エコール KOBE

教育（訓練）の重点

（エコール KOBE ホームページより）

- ・「自立訓練（生活訓練）事業」の目的である「自立した日常生活又は社会生活を営むことができる」ことをめざします
- ・特別支援学校の高等部を含むこれまでの教育成果を引き継ぎ、青年期に見合った教育（訓練）を学園の理念に基づき行うことをめざします
- ・様々な社会的体験を深め、「主体的に・豊かに・楽しく」の理念の生かし、将来の社会的自立にゆっくり、ゆったり備えることめざします
- ・一人一人の個性、障害の特性を活かした進路指導進路実現をめざします

〈伊丹市〉スクールきると伊丹校・大阪校（スクールきると ホームページより）

- ・障がいがある人の「移行期」を支援します。
- ・学生の主体性を大事にし、「自分で決めて実行する」ことをサポートします。
- ・大人への4年間のモラトリアム（準備期間）を大切にします。

○1・2回生（自立訓練）の学び

- ・社会人を意識した上で、働くための基礎体力と集中力を身につけます。カリキュラムを通して、自立へ向けて、失敗を含むさまざまな経験を積みみます。
- ・スクールでの集団生活の中で、人とのコミュニケーション能力を高め、社会的マナーを身につけて社会生活ができるようになることを目指します。

○3・4回生（就労移行支援）の学び

- ・カリキュラムを通して、1・2回生で身につけた社会的スキルを基に、さらなる応用力を身につけます。
- ・社会人、企業人としてのルールを学びます。

今回の進路指導部だよりでは、高等部で実施している現場体験実習、校内実習を取り上げました。校外、校内実習の様々な体験や経験から、生徒達は“働くこと”や“卒業後の生活”を少しでもイメージすることができたのではと思います。このような実習を経験することで、“できた！”“楽しかった”“もっとやりたい”“別のこともやってみたい”“将来はこういう事をしたい”など、生徒の願いや想いがしっかりとしたものになります。

これからのよりよい進路実現に向け、本人の願いや想いを大切に、生徒ひとりひとりの将来設計を保護者の皆さまと共に考えていきたいと思っています。今後ともご支援ご協力よろしくお願いいたします。